

2010年2月25日

各 位

オリックス自動車株式会社

## 古都の環境に配慮したECOモビリティセンターオープン ～レンタカー、カーシェアリング、レンタサイクルをラインナップ～

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：三谷 英司）は、環境に配慮した自動車関連サービスを推進する一環で、3月1日、ECOモビリティセンターとして、オリックスレンタカー京都駅前店をオープンします。

ECOモビリティセンターには、古都の環境に配慮し、ハイブリッド車や電気自動車（EV）のレンタカー、カーシェアリング、電動アシスト付自転車のレンタサイクルをご用意しています。大人数での観光地巡りならハイブリッド車レンタカー、気ままな一人旅の路地裏探訪ならレンタサイクルなど、お客さまのご利用シーンに合わせてお選びいただくことで、京都の魅力を、環境に優しい車両でさまざまな角度からご満喫いただけます。中でも、レンタサイクルは、京都エリアにあるオリックスレンタカー京都駅前七条店、二条店、そして今回新しくオープンする京都駅前店でのワンウェイ利用（乗り捨て）が可能となり、京都ならではのコミュニティサイクルとしてご活用いただけます。

また、ECOモビリティセンターが入居するWAKATOビルは、環境都市・京都にふさわしい「地球環境に配慮したサステイナブルなモデルビル」をコンセプトに、太陽光パネルや屋上緑化、LED照明などを取り入れたビル設計となっています。京都市内初のCASBEE Aランク（BEE2.4）（\*1）認定ビル第1号であり、運用CO<sub>2</sub>排出量32%削減、LCCO<sub>2</sub>（\*2）排出量23%削減を目指しています。

オリックス自動車では、自社の事業活動における環境対策を推進するとともに、お客さまの環境負荷低減に対する活動を、自動車関連サービス事業を通じてサポートしながら、地球温暖化をはじめとした環境問題に真摯に取り組んでいきます。

以上

（\*1）CASBEE（建物総合環境性能評価システム）は建築物の環境性能で評価し格付けする手法。省エネや省資源・リサイクル性といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上などの側面も含めて建築物の環境性能を総合的に評価するシステム。

（\*2）建築に起因するCO<sub>2</sub>排出量を算出するために、建築寿命1年あたりのCO<sub>2</sub>排出量を評価する手法のことで、ライフサイクルCO<sub>2</sub>の略。

【本件に関するお問い合わせ先】

社長室広報担当 滝川・音田 TEL：03-6436-6030

# Press Release



## ■ オリックスレンタカー京都駅前店 詳細

住 所 : 京都府京都市南区西九条北ノ内町 13-1 (WAKATO ビル内)

電 話 : 075-681-0543

営業時間 : 8 : 00~22 : 00

取扱サービス : ① レンタカー

(ハイブリット車、EV) ※EVは5月よりサービス開始予定

② カーシェアリング

③ レンタサイクル

(eチャリ) ※eチャリは電動アシスト付自転車のレンタル事業のサービス名称

## 店舗写真

